

## 第1回大府市環境審議会 議事録

日時：令和3年7月6日（火）

午前10時から

会場：大府市役所 会議室203

＜委員出席者＞ 10名（敬称略）

千頭聡（日本福祉大学国際福祉開発学部教授）、西村和子（大府市教育委員会教育委員）、横井良宏（愛知県知多県民事務所環境保全課課長）、深谷太真彦（区長会会長）、鈴置満喜夫（大府市環境美化推進員）、野久照美（あいち知多農業協同組合女性部大府地域部長）、小椋和美（大府市生活排水クリーン推進員）、坂野好子（バンノ自動車商会代表）、深谷修司（株式会社豊田自動織機安全・総務部環境室室長）、相木徹（オオブユニティ株式会社代表取締役）

### 1. 開 会

- ・環境課長あいさつ

### 2. あいさつ

- ・会長あいさつ

### 3. 議題

（1）環境マネジメントシステムに関する取組について

#### 【事務局】

資料1-1、1-2について説明。

#### 【委員】

エネルギー使用量の目標設定について、施設が増えると計画目標との乖離が続くため、目標設定について検討する必要があると思う。

#### 【事務局】

第5次計画までは、エネルギーの総使用量を目標としていたが、令和3年度からの第6次計画では、原単位で目標を設定しており、施設の増減に対応できる目標設定となっている。

#### 【委員】

企業でも施設の増減による影響はあると思うが、どうか。

#### 【委員】

CO<sub>2</sub>総排出量を管理しており、生産量が増加しても排出量を減らす必要がある。再生可能エネルギー由来の電力の利用により、CO<sub>2</sub>排出量の削減を図っている。

#### 【委員】

重油使用量が増加した理由は何か。

#### 【事務局】

共和配水場での停電試験等で使用量が増加したためである。

**【委員】**

都市ガスとLPガスが増加した原因は何か。

**【事務局】**

熱中症対策等で、小中学校に導入したエアコンの使用により増加している。

**【委員】**

グリーン購入未実施の約10%について、購入率を上げる方法はあるか。

**【事務局】**

できるだけグリーン購入可能物品を選定しているが、対応していない製品等の購入があるため、約10%が未実施となっている。

**【委員】**

資源化率の目標が未達成となっている原因の品目は何か。

**【事務局】**

資源化率は、回収したごみの重量に対する資源量で計算しており、以前と比べ、ペットボトル等の軽量化が影響していると考えられる。昨年度は、紙類以外は、回収量が増加している。組成調査では、雑紙が燃やせるごみに混入している状況であり、雑紙も資源として回収することが資源化率の向上につながると考えられる。

**【委員】**

個別実施評価の基準は何か。

**【事務局】**

個別施策ごとの目標達成状況を環境管理責任者が評価している。

(2) 令和2年度一般廃棄物処理実績について

**【事務局】**

資料2について説明。

**【委員】**

剪定枝や木くずは、通常、燃やせるごみとして回収していると思うが、市外への搬出はどこに搬出しているのか。

**【事務局】**

街路樹等の剪定により、大量に発生した剪定枝等はチップとしてリサイクルや堆肥化できる半田市の施設等に搬出している。

**【委員】**

道路の草刈りを見るとパッカー車に直接載せているが、そのようなものを搬出しているのか。

**【事務局】**

公共事業として実施している草刈り等は積極的に再利用できる施設に搬出している。

**【委員】**

浄化槽法が改正されたことにより、清掃件数が増加している。浄化槽汚泥の増加は、今まで清掃していなかったものが清掃を実施したことによる増加か。

**【事務局】**

増加理由は、分析してみないとわからないが、法律等の改正により、愛知県から点検業者への働きかけもあり、清掃率が増加していると考えられる。

(3) 美しいまちづくり表彰について

【事務局】

資料3について説明。

【委員】

草花の植栽とあったが、花は個人で用意しているのか。

【事務局】

どちらも個人で用意している。吉田自治区では、市民の植栽活動を募集し、支援している。

【委員】

推薦された2名の表彰を了承する。

#### 4. 報告事項

(1) 公共施設における太陽光発電設備を中心とした再エネ設備導入の推進

【事務局】

資料4について説明。

(2) 大府市人と犬及び猫との共生に関する条例（仮称）について

【事務局】

資料5について説明。

【委員】

公共の場所以外で、糞をした場合はどうか。

【事務局】

「公共の場所等」に他人の敷地も含む。

【委員】

周辺市町村で、同様の条例はあるか。

【事務局】

都道府県、政令市、中核市ではあるが、愛知県内の一般市では初めてである。

【委員】

吉田公民館等には募金箱があるが、去勢にかかる費用面での補助はあるか。

【事務局】

協働推進課から支援を行っており、手術費用の約半分を補助金でカバーできていると考えられる。また、地域の方、動物病院にも協力いただいている。

【委員】

地域ねこの管理は誰が行うのか。エサやりの適正な方法とは何か。

【事務局】

地域ねこの管理は地域で行う。手術をして増えない状態にしたうえで、地域で見守る。エサやりについては、トイレの設置や時間帯、容器の片付け等が中心になる。

【委員】

動物も老々介護になってしまうことが多くあるが、飼えなくなった場合に市の考えはあるか。

**【事務局】**

今回の法改正では、触れられていない。所有者の責務として、代わりに飼える方を探しておく必要がある。

5. その他

- ・次回は、令和4年3月頃の開催を予定。